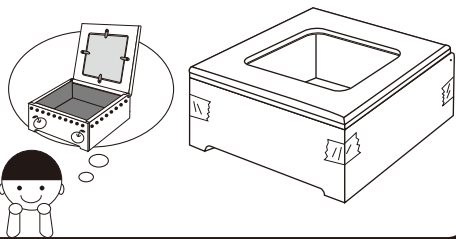




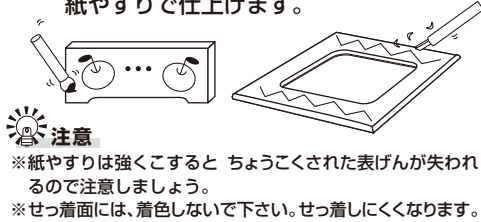
作り方

- 説明書をよく読んでから、制作しましょう。
- 作品・材料・各種道具の取り扱いに注意し、使用目的以外の使い方をしないようにしましょう。

1 セロハンテープ等でかりどめし、箱を組み立て、どこにどんなデザインをするか考えましょう。

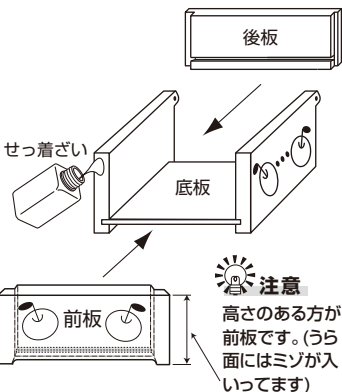


2 ①でかり組みした箱を分かいして、ちょうこくや着色をします。ちょうこくの後、紙やすりで仕上げます。



注意
 ※紙やすりは強くこすると ちょうこくされた表げんが失われるので注意しましょう。
 ※せっ着面には、着色しないで下さい。せっ着しにくくなります。

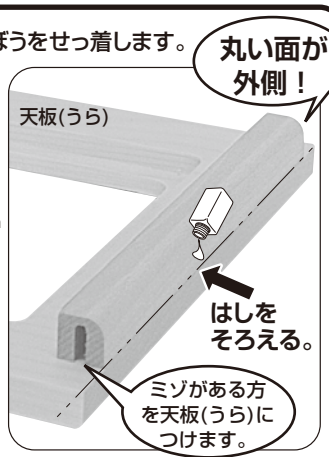
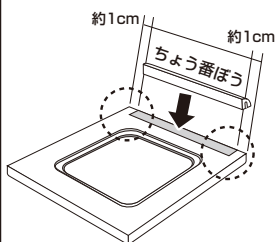
3 箱を組み立てます。



注意
 高さのある方が前板です。(うら面にはミゾが入っています)

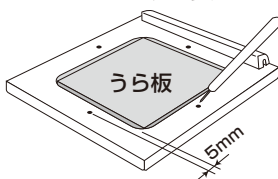
4 天板(うら)にちょう番ぼうをせっ着します。

※ミゾの両はしを同じ長さにあけておきます。

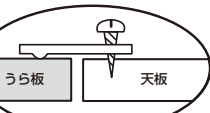
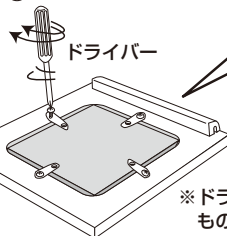


5 天板 うら面に絵とめトンボを固定します。

- ①うら板をかりに入れます。
- ②まどの内側から5mmの所に印をつけ、キリであなをあけます。(4か所)



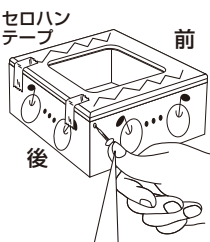
③木ネジをとめます。



※トンボのでっぱりが下です。

※ドライバーは木ネジに合ったものを使って下さい。

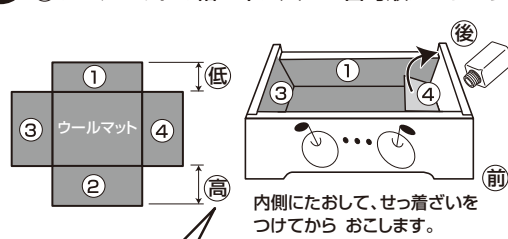
6 天板の表と箱の外側にニスをつけます。ニスがかいたら、天板と箱部分をセロハンテープでかりどめし、側板のあなに「らくらくピン」を差しこみます。



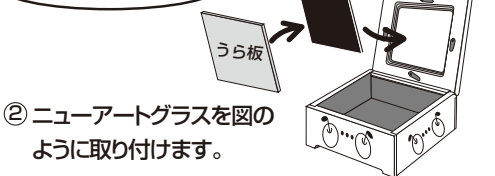
※さしこみが固い場合
 つくえなどの平で固い所を使って押しこんでください。

最後まで入るように、指でぐっと、差しこみましょう

7 ①ウールマットを箱の中に入れて番号順にはります。



内側にたおして、せっ着さいをつけてからおこします。



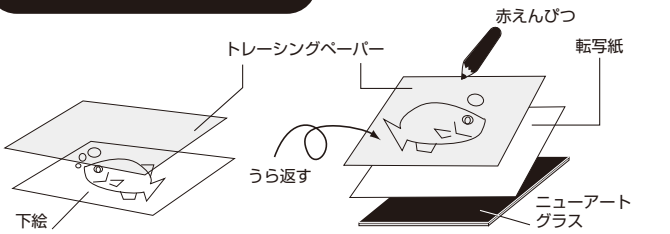
②ニューアートグラスを図のように取り付けます。

◆◆ニューアートグラスの作り方◆◆

- 1** はがした面がうら面になります。反対面のほこシートはせい作中につくキズをふせぎますので最後まではがさないで下さい。
 シールをはっている面のほこシートをはがします。はがした面に下絵を写し、ニードル等を使って、とそう面をけずります。
 ① 絵が反対になるように下絵はうら返して写す。
- 2** けずり終わったら、絵の具で着色します。
 ② 絵の具に水をまぜすぎるとはじかれて着色しにくいので注意しましょう。
- 3** ほこシート(表面側)
 ※とそう面はうら面となります。最後に反対側のほこシートをはがします。
 ③ この面が表面になります。

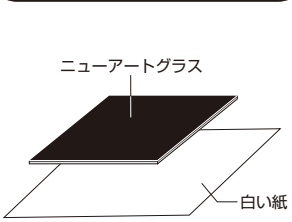
1 @ 共通ポイント
 けずったり、着色する時、ニューアートグラスをうら返して、表面からかくにんしながらせい作しましょう。

下絵を写す時のポイント



- ① 下絵をトレーシングペーパーに写します。
- ② ニューアートグラス、転写紙、下絵を写したトレーシングペーパーの順に重ね、セロハンテープで固定します。
 ※絵が反対になるように下絵を写したトレーシングペーパーはうら返して下さい。
- ③ 下絵をなぞります。
 ※赤えんぴつを使うと写し残しがないかわかりやすい。

スクラッチ(けずる)時のポイント



ニューアートグラスをけずる時は、白い紙を下にしとけずり具合がわかりやすくなります。